

## 最近よくあるご質問

### (1) どのような高校を受験(合格)したか？

英数研は、「公立高校を目指す塾」です。附設高校など、入試に高校内容が出題される高校には対応していません。

### 【英数研／久留米国分のみ】

#### 昨年度(令和7年入試)合格先

##### →【公立／推薦・特色化入試】

明善・久留米・久留米商業・南筑

(受験校は上記4校のみ)

##### →【公立／一般入試】

明善・久留米

(受験校は上記2校のみ)

##### →【私立】

祐誠(特選SS、特選S、特進B、特進、進学)

祐誠(第一希望、上位コース)

専願入試なし

(P2を見ていただければわかりますが、英数研は、明善、久留米だけを目指す塾ではありません。)

《参考》

(令和6年入試)合格先

→【公立】

明善・久留米・久留米商業・小郡・南筑・  
八女工業・福島・筑水・三池工業

→【私立】

杉森(看護科／推薦)信愛(推薦)

祐誠多数、八女学院、九州産業 専願入試なし

(令和5年入試)合格先

→【公立】

明善・久留米・久留米商業・小郡・南筑

→【私立】

筑紫女学園(特待)精華女子(吹奏楽／特待)

祐誠多数、八女学院、信愛、杉森(看護科)、

筑陽学園 専願入試なし

(令和4年入試)合格先

→【公立／国立】

明善・久留米・久留米商業・小郡・南筑・

八女工業・福島・筑水 高専

→【私立】

玉名(吹奏楽／特待)祐誠多数、八女学院、

信愛、九州産業 専願入試なし

## (2) 指導方法や指導科目は？

→ 英数研は、「**集団授業**」を基本としています  
が、指導に「**個別対応**」を取り入れ、丁寧な指導を心がけています。

→ **公立高校受験に向けた指導**となり、  
**予習(学校の先取り)**や**復習**を行います。  
中3は、それに加えて**受験指導**を行います。

→ **5科目指導**です。授業に動画は使用せず、  
すべて**講師が指導**しています。

☞ それぞれの塾には「強み」があると思いますが、英数研の「強み」は、「講師」です。講師全員が入試に精通しており、(これを書いている私以外は)優秀で、人間性も良いです。

### (3) 納入金は？

お問い合わせの際に、1年間の納入金額を明示いたします。明示した金額以上にいただくことはありません。教材費なども追加でいただくことはありません。

### (4) 定期テスト対策は？

10日前から定期テスト対策を行います。

→ 高得点を取る生徒たちも、テスト準備の中心は学校ワークや学校教材、教科書中心で、教材では点数の差はついていません。点数の差は、

- ① 日頃の復習（工夫）、
- ② 学校ワーク（教材）の使い方、
- ③ 時間の使い方にあるようです。

☞ 入試や定期テストの成功要因の90%が「自勉力にある」と言われています。 英数研の目標の一つが「自勉力をつけること」です。

(5) 個別の併設はないか？ 集団授業のみか？

「集団授業の長所」

「集団授業（対面授業）」＋「個別対応」です。

（個別のみの指導は行っていません。）

→ 授業前には **みな**が **静か**に **自習**して講師を待っています。授業後には **自習**して帰る生徒もいれば、**質問**をして帰る生徒もいます。

つまり、「集団授業の強み」は、「そこに人がいる」ことだと思えます。くじけそうになる心を、話したことがないとしても**仲間**が**雰囲気**で救ってくれるところだと思えます。

## (6) 対象学年が少ない理由は何か？

塾の収入は、お月謝収入ですので、間口を広げればそれだけ収入が増えるわけですから、かつて、英数研も高校部や中学受験科、小学部教科書準拠コースなどを併設していました。

いろいろなことを考え直したのは、やはりコロナ禍で生徒募集ができなかったことがきっかけでした。正直に書きますと、「生徒集めを考えず、生徒人数を制限すると、こんなに指導に時間をかけられるのか」と思いました。コロナ禍でいろいろなマイナス面があった一方で、大切なことに気付く機会となりました。もう前に戻ることはできません。

また、英数研は、宣伝をしませんので、広告料がかからないことも一つにしぼることができている理由の一つです。

👉 塾探しをされている皆様、

今、どの学習塾もとてもがんばっています。お子様にとっていい塾がきっと見つかると思います。

## (7) 通塾の服装や塾の規則

服装については、私服、制服、体操服、なんでも結構ですが、学校で禁止されているアクセサリーなどは禁止となります。学校の校則が基準となります。

塾規則については、携帯の持ち込み禁止、帰りにコンビニなどに立ち寄らないなどいくつかの決まりがあり、その決まりを守る自信のある方だけ入塾の手続きをしていただいています。

## (8) 検定はあるか？

「英語検定」→10月のみ実施しています。

「漢字検定」→8月と1月のみ実施しています。

(長期の休みを利用)

→その他の月に関しては、中学校で受検されてください。英数研の行事や日程は、「学校をサポートする立場」を守って決定しています。

(9) 定期テストの過去問は使っているか？

→学校の先生方の著作権を守るため、定期テストの過去問は使用しません。

定期テストに関しては、学校教材と英数研の教材で高得点獲得が可能です。

(10) 『戻り学習』とは？ 『成績UPのポイント』

→英数研では『戻り学習（復習テスト）』

（おもに個別指導）を実施しています。

『戻り学習』のおもな目的は、「自宅での復習習慣をつける（＝自勉力UP）」ことにあります。

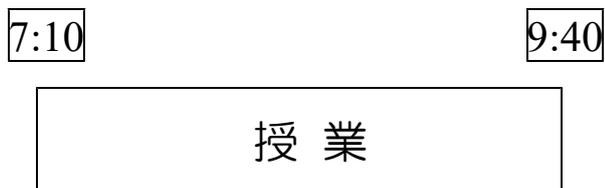
・「学んだことのすべてを忘れない

（自宅での復習習慣／基本は繰り返し）」

これを大切にしてくださいと、成績は上がります。

## (11) 授業時間帯

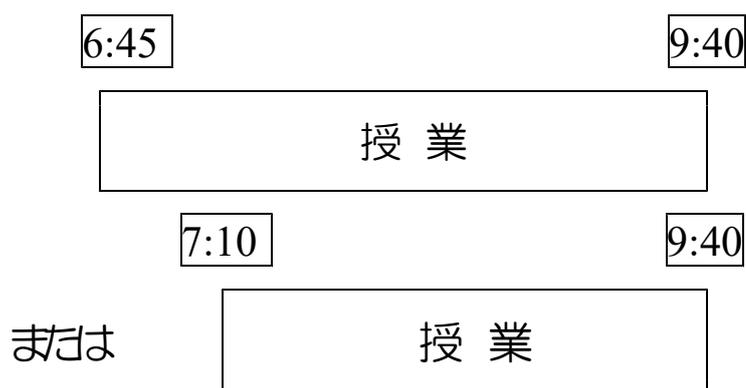
### 通常の時間帯



5月～夏時間 → 個人の状況によりご家庭が判断



【中3】2学期以降 → 学校行事などの状況により決定



※中3の土曜日、日曜日、祭日の授業は、

午後1:30～5:30